

株式会社ピーシー・ブレイン 047-311-6677

☆今月のメニュー

■□トピックス

- ✓ 年内にもヤフーエンジンの切替
- ✓ Google ショッピング 上陸

□特集

ホームページを更新作業の実務とポイント

□周辺サービスも利用して更新を知らせましょう

▼ブログの利用

ブログの利用方法はいくつかありますが、更新に関して言えば大きく2通りがあります。

1つめはホームページを更新したことを記事として掲載するというものです。

ブログの記事には更新したホームページのサマリ・抜粋を記述してあげるだけでも良いかも知れません

もう1つは、ホームページ本体のページを更新するまでではないものの、伝えたい情報やお知らせなどをブログを使って紹介するというものです。日常業務でのちょっとした気づきやお客様の様子、役立ち情報、ニュースなどを掲載しておくのも良いでしょう

▼ツイッターの利用

最近もっとも気軽に利用できるインターネットのツールと言えばツイッターです。

ツイッターでは140文字という制限があるので、ホームページを更新したというお知らせを流すには最適です。

▼メルマガ

あなたがもしメルマガを配信しているようであれば、ホームページを更新したことを伝えるようにするだけ、一定のリピートアクセスを得ることができます。

サッカー好きな私ですが、この10月に初めて日本代表の試合をスタジアムに見に行ってきました。埼玉スタジアムでのアルゼンチン戦です。目の前で見えるメッシの躍動感、テレビで見ていたものをはるかに超えていました。結果よりも試合そのものをたっぷりと堪能でき至福なひとときを過ごすことができました。クセになりそうです。

こんには、ピーシー・ブレインの高山です。

さて、ホームページの活用方法を中心とした「WEBマーケティングのヒント」というタイトルで、今月もお役に立つ情報をお届けいたします。

ヤフー検索エンジン切替・Google ショッピング

今月は、Google 関連のトピックを2つほど紹介します

■ヤフーの検索エンジン切替が年内も完了

2010年の7月に発表されたヤフーの検索エンジンをYSTからGoogleに切り替える対応ですが、この年内にも完了させる方針であることをヤフーの井上社長が表明しています。

Yahooの検索エンジン向けツールであるサイトエクスプローラーのサービスは既に終了し、ここにきて切替のピッチも上がってきているようです。

■“Google ショッピング” スタート

近いうちに開始が予想されていた「Google ショッピング」が日本でもスタートしました。複数のショップを横断で検索できるだけでなく、ショップ自身がデータを登録できます。国内では類似サービスに、価格.comがありますが、株価が急落するといった現象も起きており、早くもインパクトを与えています。



ホームページをほったらしていませんか？

作るところまでは一所懸命に取り組んだもののその後ほったらかしということも少なくありません。ホームページの活用には、作成後も継続して育てていく必要があることはこれまでに何度もお伝えした通りです。この過程においてはホームページの「更新」が欠か

せません。

また、ホームページを更新することで情報鮮度が高まり、SEO対策にもつながります。

ところで、この「更新」ですが、言葉の意味付けが人により異なるので、ここでは次のように整理します。

更新、リニューアル、とは？

ホームページの更新とは、概ね次のように分類できます。

- ① 記事の一部を書き換える(テキスト、画像など)
- ② 記事を新規に追加する
- ③ ホームページの機能を追加する(フォーム、サイトマップ、検

索など)

- ④ ホームページの構造を変更する(メニューの追加など)
 - ⑤ デザイン・レイアウトを変更する
- これらのうち、④⑤については、既存ページへの影響が大きいため、制作の現場では「リニューアル」と呼んで区別することが多いです。

「リニューアル」の場合には、手を加える範囲が広範になるため、部分的な更新に比べて、費用も時間もかかります。「予定と違う！」ということにならないよう計画段階で注意する必要があります。特に、外注する際などには、早い段階で意識合わせをしてください。

更新作業の実務

▼準備

・素材の準備

更新の際に利用するコンテンツの素材としては、テキストに加えて画像(写真、イラスト、図表など)、音声、動画などがあります。このうち、音声や動画などは再生する環境に合わせて形式変換が必要です。

・編集ツール

自分で更新する際には、編集のためのツールも必要です。制作者などではDreamweaverというソフトを使っているケースがほとんどで、同じツールを利用する方法もありますが、使い方が難しいため、誰でも簡単に操作できるというものではありません。

・一覧表・チェックリスト

更新する記事、ページの一覧や関連するリンク先などを含めて確認用の一覧表を予め用意しておきます。

・バックアップ【重要】

変更前のホームページの状態に戻せるように作業に取りかかる前に確実に実施しましょう

▼テストページの作成

準備ができたところで、ページを作成しますが、いきなり本番の環境に公開するということはしません。テスト用の環境に配置してチェックを行います。チェックのポイントとしては、

・文字や画像の間違いが無いか

・リンク先に誤りがないか

といった目視チェックが中心になります。この際できればサーバー上で確認するようにした方がよいでしょう。PC上ではリンクしているように見えても実際にはNGのケースもあります。

▼公開

確認ができたならば本番の環境にアップして公開します。公開後も再度チェックすることを忘れないでください

▼知らせる

ホームページを公開したら、そのことを知らせましょう。



株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253
千葉県松戸市日暮 1-2-6
勝どきビル3F

電話番号
047-311-6677

Fax
047-311-6678

E-mail
info@pcbrain.co.jp

営業時間:
9:00～17:30

地域で一番ネットを使った商売に
詳しいコンサルティング企業

- Web マーケティングコンサル
- ネット集客支援
- ホームページ制作
- SEO リニューアル
- WEB システム開発



当社 Web サイト
URL:
<http://www.pcbrain.co.jp>
<http://www.webquick.jp>



ホームページ更新における注意点

ここでは、実際に更新作業を行う際
に注意すべき点について説明しま
す。
自社で行う場合の担当者のスキル
や作業期間の参考に、外注する場
合には料金に影響することも多い
ので計画の参考にしてください。

▼ページ数・文字数について
ホームページのページには、文字
数の制限がありません。同じ1ペー
ジであっても極端に情報量が異な
る場合があるため、文字数やペー
ジ内で利用する写真・画像点数な
どの素材を含めたボリュームをしっ
かりと把握しておきましょう。
特に、外注する際には、ページあた
りの料金で見積りするケースも少な
くないので、ページあたりのボ
リュームの相互認識のズレはトラブ
ルの原因にもなります。

○文字について
更新するテキスト・記事は別途用意
することが多いのですが、その中で
利用している文字にはちょっとした
注意が必要です。漢字や記号の中

には、印刷物では使えてもホーム
ページでは利用できないものもあり
ます。例えば、①②③のような記号
や「高」のような旧字体などは、機
種によっては正しく表示されないこ
とがあります。半角カタカナなどにも
注意が必要です。

▼画像について
写真画像としてデジカメのデータ
を利用することも多いのですが、最近
のデジカメはとも高性能で、デー
タサイズが非常に大きくなっていま
す。これは印刷時にはキレイに出
力できるメリットがあるのですが、
ホームページでは画面の制限も
あってハイビジョン相当の
1920x1080 サイズの画面でも 210
万画素相当にしかならないのです。
サイズの大きすぎる写真は、ホー
ムページ用にはリサイズといって写
真サイズを小さくする作業などが発
生しますので、この手間も想定して
おきましょう。
なお、デジカメ写真の画像をそのま
ま使用して、表示サイズだけを指定
する方法は、データ転送量が増え

るため表示時間が遅くなるなど百
害あって一利無しです。
また、ホームページでは、画像につ
いても「名前」をつけることが推奨さ
れています。これは SEO 対策にも
なります。

▼バックアップは必ず取りましょ
更新作業の前には、既存のファイ
ル・データのバックアップを必ず取り
ましょ。
できれば、更新しようとしている対
象のものだけでなく、全体をとって
おくのが安全です。
作業の中で何が発生するか分かり
ません。
1つのファイルを修正したはずが全
て更新してしまった、という失敗談も
実際におきています。
ホームページのサーバーは、PC
のような元に戻せるゴミ箱機能はあ
りませんので、どんな時にでも元
に戻せるために一式のバックアップは
保持しておくようにしましょう

ホームページ更新のネタ

更新するネタがないという相談をよく
受けますが、実は日常業務、特に
営業の現場にはたくさんの更新ネタ
があります。

▼新着情報
新製品、新サービスの案内や、製
品入荷・キャンペーンの予告など
ちょっとした情報や、ホームページ
やブログの更新情報などです。
ブログの更新情報を掲載する場
合には、RSS フィードの利用も考
えると良いでしょう

▼イベント・キャンペーン
これらの告知はチラシや店舗・店頭
だけでなくホームページでもお知
らせましょう。

▼ニュースリリース
新製品・サービスについて製品そ
のものの説明に加えてリリースとし
ても掲載しましょう。発売だけで
なく、導入・納品についてリリースする

のも良いです。さらにメディアへの
通知と併せて「プレスリリース」を
実施すると効果的です。
また、新聞・雑誌などへの掲載、後
援などの実績があれば、ぜひ掲載
して下さい。

▼施工事例、導入事例
多くの人が自分にあった事例を探
しています。この情報があると、心理
的にとても安心するのです。施工事
例や導入事例、加工事例などは
できるだけ多く掲載します。ポイントは
質よりも量です。また、販売だけで
なく相談事例なども同様です。「こん
なことを聞いても良いのだろう
か・・・」とためらいを感じている人
の背中を押してあげましょう。

▼よくある質問
営業の現場や繰り返し問合せがあ
ることは、掲載する情報として価値
のあるものです。
サポート窓口へ寄せられる問合せ

と回答を掲載すると、電話・メール
での対応を減らす効果もあります。
ほかにも、無料相談に寄せられた
回答を掲載するのも良いです。

▼お客様の声
第三者の評価としてお客様の声は
とても重要です。当事者がいくらメ
リットを訴求しても裏付けがなけれ
ば胡散臭いと感じられてしまいます
が、他人の評価は結構気にしま
す。レビュー情報が最近ウケている
のもこういった理由です。
購入以外にサンプル品でも OK で
す。これも事例と同様に、当初は質
よりも量を優先してください。

このように、製品やサービスが変
わらなくても、商取引が続いている
限り情報は増えてゆきます。
そして、何よりもホームページの訪
問者にとって、知りたいと思う情
報が集約された形になってゆきます。

ニュースレターを讀んでの感想、取り上げて欲しいテーマ、相談など、ぜひご意見をお聞かせ下さい！
→ FAX:047-311-6678 / 電子メール : info@pcbrain.co.jp

株式会社ピーシー・ブレイン

発行責任者: 高山卓巳
〒270-2253 千葉県松戸市日暮 1-2-6 勝どきビル3F

TEL: 047-311-6677 FAX: 047-311-6678 Email: info@pcbrain.co.jp

